

めざします企業の繁栄と社会への貢献

広報

小牧法人会

2025. 1 VOL.189



女神と巳



公益社団法人 小牧法人会

小牧市小牧5丁目253番地（小牧商工会議所会館5階）

<https://komakihoujinkai.or.jp>



自宅やオフィスのパソコンから申告・納税



e-Tax

国税電子申告・納税システム

法人会

消費税期限内納付

推進運動

2025.1 / Vol.189

CONTENTS

■ インフォメーション	1～2
■ 国税局年頭挨拶	3
■ 新春対談	4～5
■ 納税表彰	6～7
■ 本部だより・全法連だより	8～9
■ 活動する法人会	10～13
■ 青年部会	14～15
■ 女性部会	16～19
■ 支部だより	20～23
■ 税務署コーナー	24～25
■ e-Taxコーナー	26
■ 新会員紹介	27
■ 会社紹介	28～29
■ あの人・この人	30～31
■ タウンページ	32～33
■ ティールーム	34～37
■ お米問題について	38
■ 会員割引券	39
■ 法人会事務局からのお願い	40
■ コラム	41

表紙絵のことば(題名) 女神と巳

〔ごあいさつ〕

謹んで新年の慶賀を申し上げます

令和7年は巳年です。巳（蛇）は神の使いとも言われ、信仰されています。

年の始めに明るい未来を感じられる年になりますよう期待して願っています。

世の中が平和でいられますよう復活と再生を望み皆様のご多幸を心からお祈りいたします。

中田 世津子

「ホテルインディゴ犬山有楽苑」、
「ホテルミュースタイル犬山エク
スペリエンス」、「名鉄小牧ホテル」の
会員割引券がP39にあります。
ご活用ください。



新春講演会

渋沢 栄一の
『論語と算盤』により
～未来を拓く～

シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役
コモンズ投信株式会社 取締役会長
株式会社and Capital 代表取締役CEO

講師 渋澤 健 氏

令和7年 1月30日(木)

開場 13時 開演 14時～15時30分

名鉄小牧ホテル 3階

主催／公益社団法人小牧法人会

入場無料

どなたでも参加いただけます

定員 350名 手話通訳あり

※満席の場合は入場をお断りすることがあります。

略 歴

1961年逗子市生まれ。父の転勤で渡米。
1983年テキサス大学化学工学部卒業。1987年UCLA大学にてMBAを取得。
米系投資銀行で外債、国債、為替、株式及びデリバティブのマーケット業務に携わり、1996年に米大手ヘッジファンドに入社。
2001年に独立し、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業、代表取締役に就任。
2007年にコモンズ株式会社を創設、2008年にコモンズ投信株式会社へ改名し、会長に就任。
2021年にブランズウィック・グループのシニアアドバイザー、2022年ISSB（国際サステナビリティ基準審査会）議長の特別顧問及びIFVI（International Foundation for Valuing Impact）理事、2023年に株式会社and Capitalを創業、代表取締役CEOに就任。

経済同友会幹事及び中東・アフリカ委員会共同委員長、岸田政権の「新しい資本主義実現会議」、金融庁、経済産業省等、政府系委員会の委員を務めており、UNDP（国連開発計画）SDG Impact Steering Group委員、東京大学総長室アドバイザー、成蹊大学客員教授等。

著 書

『渋沢栄一100の訓言』（日経ビジネス人文庫）
『SDGs投資 資産運用しながら社会貢献』（朝日新聞出版）
『渋沢栄一の折れない心をつくる33の教え』（東洋経済新報社）
『超約版 論語と算盤』（ウェッジ）
『対訳 銀行員のための「論語と算盤」とSDGs』（きんざい） 他

※公共交通機関をご利用の方は名鉄小牧線小牧駅で下車、名鉄小牧ビル3階へお上がりください。

※駐車場は、小牧駅地下駐車場、名鉄協同パーキングなどをご利用ください。なお、駐車場をご利用される場合、駐車料金は各自負担となります。

問合せ先

公益社団法人小牧法人会事務局

小牧市小牧5丁目253番地（小牧商工会議所会館5階）

TEL：(0568) 72-9726

新春講演会

講演後に落語を
お楽しみいただけます。

大口町民会館 2階ホール

主催 公益社団法人小牧法人会大口支部・扶桑支部
後援 大口町・扶桑町・大口町商工会・扶桑町商工会

心と心を
つなぐ
防災

一人ひとりのコミュニケーションが生む絆

令和7年 2月15日(土)

開場 13時

開演 14時～15時30分

入場無料

定員 450名

先着順
全席自由席

講師

落語家
桂 福丸氏

撮影：ヒダキトモコ

略歴

1978年神戸市生まれ。
灘中学校灘高校卒業後、京都大学法学部に進学。2001年卒業。
卒業後は英語落語を学び、アメリカでも公演を行う。
2007年2月、4代目桂福団治氏に入門。
[福丸]の名付け親は、作家の蘇本義一氏である。
同年3月9日に高石アブラホールにて初舞台を踏む。
天満天神繁昌亭ほか、各地の落語会・講演会に出演。古典落語を中心に、
創作落語も演じ、高座・メディアにて幅広く活躍中。
2014年4月には、自身の体験を基にしたビジネス書『怒られ力 新社会人は打たれてナンボ! (明治書院)』を出版。
[京大宇宙落語会]では、宇宙をテーマにした新作落語を発表している。

受賞歴

2017年度 文化庁芸術祭大衆芸能部門新人賞
第23回 新進落語家競演会新人奨励賞
2017年度 花形演芸大賞銀賞
2021年度 大阪文化祭奨励賞
2023年度 繁昌亭大賞・奨励賞

舞台

天満天神繁昌亭、子どもだけ寄席、学校公演 (各地)、
会社研修会 (落語、講演、ワークショップ)



※公共交通機関をご利用の方は、大口町コミュニティバス「大口町役場」バス停下車すぐ。
※駐車場は町民会館第1駐車場、第2駐車場をご利用ください。

問合せ先 大口町商工会 TEL : (0587) 95-2557 扶桑町商工会 TEL : (0587) 93-5111

国税局年頭挨拶

令和7年の年頭に当たり、公益社団法人小牧法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人小牧法人会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」といった税の啓発活動のほか、地域社会への貢献活動を実施していただいております。

私どもにとりましても、皆様のこうした活動は、大変心強いものであり、社本会長をはじめ、役員の皆様並びに会員の皆様の日頃の御尽力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

去年は、物価の高騰や気候変動の影響などを強く感じた一年でしたが、パリオリンピック・パラリンピックでの多くの日本人選手の活躍や、スポーツ選手の海外での活躍など、大変喜ばしい出来事もありました。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、公益社団法人小牧法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

私どもといたしましては、本年も引き続き、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすために、グローバル化やデジタル化の進展等の経済社会の変化に柔軟に対応し、様々な課題に的確に対応していくことが重要であると考えております。

国税庁が推進する「税務行政のDX（デジタ



名古屋国税局 課税第二部長

堀内 誠一郎 氏

ル・トランスフォーメーション）」は、こうした変化に対応するための取組の一つであり、これまで以上に納税者の皆様の目線に立ち、日常使い慣れたデジタルツールから簡単・便利に手続を行うことができる環境構築や、データ活用を基軸とした調査・徴収事務運営など、「納税者の皆様の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」を進めてまいります。

更に、税務行政のデジタル化と併せて、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様や関係省庁とも連携を図りながら、「事業者のデジタル化促進」にも取り組み、社会全体のDX推進に貢献してまいりたいと考えております。

本年も、法人会の皆様との信頼関係をより深いものとし、これらの取組を進めてまいりたいと考えておりますので、一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人小牧法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

新春対談

小牧税務署
相澤 秀志 署長

小牧法人会
社本 光永 会長



新年あけましておめでとうございます。

本年も広報委員会で相澤小牧税務署長と社本小牧法人会会長の新春対談を企画しましたのでよろしくお願いします。

新年を迎えて

・お正月はいかがお過ごしでしたか

年末年始は、子供たちが数日間遊びに来てくれましたが、ほとんどは妻と二人でとにかく穏やかに過ごさせていただきました。趣味の船釣りにでも行きたいと思っていたのですが、新年早々に殺生も何かと思い自重しました(本当は、妻に先制パンチで「どうせ行っても釣れないでしょ」と言われたことが理由です。)

正月の思い出となりますと、数年前の下田署勤務(伊豆半島)の際は、単身赴任中でしたがコロナ禍ということで、妻を下田に呼んで、観光客がいない静かな港町でのんびり正月休みを過ごせたことで、何よりのリフレッシュになったことです。

小牧署管内の印象

・署長にご就任されて半年、小牧署管内の印象はどうでしょうか

管内地域の特色は、ハイウェイが結節する交通の要衝にあり、製造用機械部品や航空機・宇宙産業等の最先端部品を含む様々な業種の製造工場や大規模な物流拠点が並ぶ工業地域のほか、名古屋のベッドタウンとして高蔵寺ニュータウンといった大規模団地などの住宅・商業地域、さらには国宝犬山城に代表されるような



史跡や五条川の桜並木などの四季折々の名所にも恵まれる観光地域といった、多様な地域性を有している素晴らしいところであると感じています。ただ反面、交通網が名古屋を中心に放射状に伸びている関係からか、管内

地域間の交流は希薄な面もあるかと思っています。

・小牧法人会の活動について

管内の特色とは相反し、小牧法人会の活動は適正な申告納税の実現や税知識の普及・納税意識の涵養を図るための啓発活動に、社本会長を中心に業種や地域の垣根を越え結束され、献身的かつ懸命に取り組まれており、大変感謝しております。

折しも、今春には昭和30年に小牧法人会が発足され一般社団・公益法人化を経て創立70周年を迎えられますが、一般社団化時の会員数が2,600社だったものが、現在では4,800社にもなり愛知県下有数の大法人会となられています。

地域社会に根ざした公益性の高い会活動をきめ細やかにされており、特に青年部会が中心となって取り組まれている「租税教室」は、際立って開催回数が多く内容もクイズや討論の時間を設けるなどニーズに沿った創意工夫をされています。

我々税務当局が任務を果たすためには、税務調査や滞納整理といった職員でなければできない業務をしっかりとやり遂げる必要がありますが、納税道義の高揚といった当局だけでは成し得ないことを実践いただいている法人会のご尽力には深く感謝申し上げる次第です。

今、税務署長さんとして納税者の皆さんにお願いしたいことはありますか

現在、私どもが大きな課題としている税務行政のDXに伴う「確定申告」、「キャッシュレス納付」、「事業者のデジタル化促進」の3点について、ご協力をお願いしたいことがあります。

国税組織の一番大切な使命は「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」、それを支えることだと考えています。

また、変化する経済社会に即して納税環境の整備や効率的な仕事を行い、納税者の皆さんの期待に応えるためには、税務行政のデジタル化を進めていくことかと思っています。

デジタル化は3本の柱があり、第一が「納税者の利便性の向上」、第二が「課税・徴収の効率化・高度化」、第三が「事業者のデジタル化の促進」です。

第一の柱の「納税者の利便性の向上」については「あらゆる税務手続きが税務署等に行かずにできる社会」というものを目指していき、間もなく始まる「確定申告」に関しては、令和5年分からe-Taxとマイナポータル連携により、オンラインで提出された給与情報等を申告書へ自動入力することが可能になりました。さらに、本年からは所得税のすべての画面でスマホでも操作しやすい画面（マルチデバイス化）がスタートします。

スマホ申告がますます便利になり、マイナポータルと連携すれば、給与所得+医療費控除や寄附金控除（ふるさと納税）の申告では、「書かない確定申告」ができ、申告内容もより正確なものになります。会員の皆さんはもとより従業員の方々にも周知いただければ幸いです。

その他、納税の方法についても、税務署の窓口や金融機関の窓口に行かずに納税ができるキャッシュレス納付（振替納税・ダイレクト納付・インターネットバンキング利用・スマホアプリ納付・クレジット納付）をお勧めしております。

第二の柱の「課税・徴収の効率化・高度化」は、データ分析やAIを活用した効果的な税務調査や滞納整理を進めていくというもので、第三の柱の「事業者のデジタル化の促進」は、税務行政としても、事業者の方々が会計・経理全体のデジタル化を進めていただくことで、単純誤りの防止や正確性を向上させ事務の効率化につながるようサポートをしていくというものです。

いずれにしても、税務行政のDXに向け必要な施策に取り組んでまいります。法人会の皆さんにお力添えいただければと思います。

法人会に対してメッセージ

繰り返しになりますが、小牧法人会は、長きにわたり、税のオピニオンリーダーとして租税教育活動を中心に正しい税知識の普及と納税道義の高揚に多大な貢献をいただくとともに、公益法人として地域社会に根ざした各種研修会や講演会などの公益性の高い活動を展開されており、役員の方々をはじめ会員の皆様方の熱意とご尽力に対し、深い敬意と感謝の意を表する次第でございます。

税務行政は、申告納税制度の上に成り立っており納税者の皆さまのご理解と信頼が不可欠です。税務署からは毎回お願いばかりとなってしまいますが、今後も法人会の皆様方と連絡・協調を密にしながら、適切な対応に努めてまいりますので、昨年に引き続き本年もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、種々ご要望などがございましたら、何なりとお申し付け下さればと思います。



納税表彰

令和6年11月8日名鉄小牧ホテルにおいて、小牧税務署管内の令和6年度納税納税表彰式が開催され、納税意識の高揚と納税知識の普及に功績のあった方々に対して表彰が行われました。

法人会関係の受賞者は、小牧税務署長表彰3名、小牧税務推進協議会長表彰6名の方々です。



小牧税務署長表彰



清水隆行氏
(株)清水屋

水野佐江子氏
(有)水野鉄工所

安井浩一氏
安井建設(株)

(五十音順)

小牧税務推進協議会長表彰



大島敏行氏
(株)扶桑クリーン社

風岡明憲氏
唱和工業(株)

貞方智子氏
(有)貞方製作所

杉本規郎氏
(株)江南工業所

鈴木直仁氏
(株)サンポー

丹羽智哉氏
(株)丹羽工務店

(五十音順)



秋の叙勲
おめでとうございます

旭日小綬章
松永種苗(株)
松永金次郎氏



全法連だより

第40回 法人会全国大会「鹿児島大会」

■とき／令和6年10月3日(木) ■ところ／城山ホテル鹿児島



第40回法人会全国大会が10月3日、鹿児島県鹿児島市の城山ホテル鹿児島で開催され、全国の法人会から約1,700名が集いました。

本会からは、社本会長はじめ松永、松山、木野瀬、松浦、今川副会長、宮崎専務理事及び近藤前専務理事の8名が参加しました。式典では、奥達雄国税庁長官をはじめ、塩田康一鹿児島県知事ほか各方面から多くのご来賓の皆様をお迎えして開催されました。

大会では、令和7年度税制改正スローガンとして、『金利のある世界』が到来。新たな財政再建目標の策定を!、「企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を!」、「人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制措置を!」、「中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業承継税制の創設を!」を掲げて、法人会が取りまとめた税制改正に関する提言が実現されるよう強く求めました。

事務局／記

大会宣言

われわれ法人会は、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、「税制改正に関する提言」や「租税教育」、企業の税務コンプライアンス向上に資する「自主点検チェックシート」の普及など、税を中心とする活動を全国で積極的に展開し、広く社会へ貢献している。

我が国経済は、株式市場における最高値の一時更新や高水準の賃金上昇率を記録したほか、長年にわたるデフレからの完全脱却が目前に迫るなど、大きな転換期を迎えている。

一方、中小企業では少子高齢化と人口減少に伴う人手不足が深刻化しており、こうした構造的課題の解決に向けた税・財政政策など、民間の活力を最大限引き出すための新たな戦略が求められる。

しかし、主要先進国で最も悪化していた我が国の財政状況は、コロナ禍を経て債務残高がさらに増加した。財政健全化は、安定的な経済成長と日本経済の持続可能性を高めるための国家的課題と改めて認識すべきである。

さらに本年、日本銀行は物価上昇に対応して異次元の金融緩和を終了し利上げに踏み切った。「金利のある世界」への回帰を踏まえ、安定的な税・財政運営のためにも新たな財政再建目標の策定が急務である。

地域経済や雇用の担い手である中小企業は、地域活性化の中心的な役割を担っている。地方創生を支える観点から事業継承を含め、きめ細かな税財政上の支援が必要であり、法人会は、「中小企業の活性化に資する税制」、「事業継承税制の抜本的改革」等を中心とする「税制改正に関する提言」の実現を強く求めるものである。

創設以来、納税意識の向上に努めてきた法人会は、全国の会員企業の総意として、以上宣言する。

令和6年10月3日
全国法人会総連合 全国大会

決算説明会 新設法人説明会

■ところ／小牧商工会議所会館 大会議室

小牧法人会では、税知識の普及を目的とする事業として、決算期を迎える会員企業様を対象に、決算と申告が適切に行えるよう小牧税務署から講師をお迎えして、年7回開催しています。

また、新設法人説明会は、小牧税務署と共催で新しく法人を設立された皆様に正しい申告と納税をしていただくため、税務署担当官から法人税、消費税、印紙税、マイナンバー制度及び源泉所得税の基本的な事項について説明していただき、法人会からは、組織委員会のメンバーが法人会の活動や入会のメリットなどを紹介し加入勧奨を行いました。

事務局／記



定額減税説明会

■とき／令和6年11月11日(月)・11月18日(月) ■ところ／小牧勤労センター・グリーンパレス春日井



令和6年度税制改正に伴い、令和6年分所得税について定額による所得税額の特別控除(定額減税)が実施されることとなりました。この手続きには、毎月の給与等から控除する「月次減税」と年末調整の際に精算する「年調減税」があり、特に年末調整事務において例年とは異なる部分があることから、年末調整に係る給与事務を適切に行えるよう小牧法人会の全会員を対象に説明会を実施いたしました。

講師は、小牧税務署から源泉所得税の専担者をお迎えして、小牧勤労センター及びグリーンパレス春日井の会場にて、午前・午後1回の計4回実施し、①年末減税の対象となる人の確認のポイント、②年調減税額のポイント、③年調減税額の控除及び年税額の計算のポイント等について詳しく説明していただきました。

研修会終了後は、個別に質疑応答の時間も設け、多数の質問者に対応しました。

研修参加者からは、年調事務について大変参考となったとの意見が寄せられました。

事務局／記



「大規模法人研修会」開催

■とき／令和6年11月28日(木) ■ところ／ウインクあいち

小牧法人会ほか6会と名古屋国税局・各税務署共同開催の講演会・研修会が、ウインクあいちで開催されました。

当日は、名古屋国税局調査部長小阪井教行様から「税務行政の現状と課題」と題して税務行政の将来像や国際課税への取り組みなどについてご講演いただいたほか、名古屋国税局調査審理課長篠田昌宏様から「税務申告に係る留意事項」についての研修が行われました。

当会からは20名の会員が出席しました。

事務局／記



活動する法人会

令和7年度 税制改正に関する提言活動

小牧法人会では、令和6年11月・12月地元選出の国会議員、5市2町の首長・議会議長に面接の上、令和7年度税制改正に関する提言活動を実施しました。
また、5市2町の商工会議所会頭及び商工会会長にも提言活動を行いました。

国会議員

11月16日



峠貴斗理事、木野瀬吉孝副会長、
丹羽秀樹衆議院議員

国会議員

11月17日



社本光永会長、福田徹衆議院議員

国会議員

11月9日



社本光永会長、藤川政人参議院議員

小牧市長

11月26日



社本光永会長、山下史守朗市長

春日井市長

11月26日



石黒直樹市長、木野瀬吉孝副会長

犬山市長

11月13日



岡田雅隆常任理事、原欣伸市長、松山基邦副会長

江南市長

11月18日



澤田和延市長、倉地一也常任理事、松永金次郎副会長

岩倉市長

11月29日



久保田桂朗市長、松本勇二常任理事、櫻井芳樹理事

扶桑町長

11月13日



清水昌春常任理事、鯖瀬武町長

大口町長

11月26日



鈴木雅博町長、村上錦志常任理事

令和7年度 税制改正スローガン

- 「金利のある世界」が到来。新たな財政再建目標の策定を！
- 企業への過度な保険料負担を抑制し、経済成長を阻害しない社会保障制度の確立を！
- 人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制措置を！
- 中小企業は地域経済と雇用の担い手。本格的な事業継承税制の創設を！

令和7年度税制改正に関する提言（概要）

I 税・財政改革のあり方

1. 財政健全化に向けて

- ・本年6月から始まった定額減税は、企業や地方自治体に多大な事務負担を強いっている。マイナンバーを活用するなどして給付対象を限定し、より高い政策効果を目指すべきであった。与党内では物価高などを背景に来年も継続するように求める声もあるが、政策効果が不透明で企業の事務負担が重い減税は継続すべきではない。
- ・こども・子育て政策（加速化プラン）として、2028年度までに年間3.6兆円の予算規模とする方針だが、この財源は社会保障の歳出改革や医療保険料に上乗せして徴収する「支援金制度」などで賄うとしているが、現役世代への実質的な隠れ増税と言える。政府は負担の議論から逃げず、消費税を含めた安定的な財源確保策を検討し、持続可能な社会保障制度の確立と財政健全化の両立を目指すべきである。

2. 企業への過度な保険料負担の抑制

- ・中小企業は物価高騰に直面する中で、最低賃金の大幅な引き上げや物価上昇を上回る賃上げが求められており、厳しい経営を強いられている。企業に対する過度な保険料負担を抑え、経済成長を阻害しないような社会保障制度の確立が求められる。
- ・配偶者控除等の税の問題や年金等の社会保障の問題は、就労調整が行われる一つの要因であり、人手不足に直面する中小企業にとって重要なテーマである。女性の就労を支援する政策を含め、税と社会保障の問題を一括して議論する必要がある。

3. 行政改革の徹底等

- ・行政改革を徹底するに当たっては、地方を含めた政府・議会自らが「まず隗より始めよ」の精神に基づき、率先して身を削らなければならない。
- ・今般の政治資金をめぐる問題については、多くの国会議員が法的な責任を免れるなど、国民の納税意欲を著しく阻害するものとなった。国民の政治に対する不信感は極度に高まっていると厳しく認識し、政治資金規正法の不断の見直しなどに取り組み、政治資金に関する透明性の向上や使途の適正化、罰則の厳格化を図るべきである。

II 経済活性化と中小企業対策

1. 中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は地域経済の担い手であるだけでなく、日本経済の礎でもある。とくに中小・零細企業は企業全体の9割以上、国内雇用の7割を占めている。そうした企業が将来にわたって存在感を発揮するためには、中小企業の活性化が不可欠である。

- (1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%の本則化、適用所得金額の引き上げ。
- (2) 「中小企業投資促進税制」、「少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置」の拡充、本則化。
- (3) 中小企業の事務負担軽減 等

2. 事業承継税制の拡充

我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献している。中小企業が相続税の負担等によって円滑な事業の承継ができなくなれば、経済・社会の根幹が揺らぐことになる。

- (1) 事業用資産を一般資産と切り離れた本格的な事業承継税制の創設
- (2) 取引相場のない株式の評価の見直し
- (3) 相続税、贈与税の納税猶予制度の充実

3. 消費税をめぐる事務負担の軽減

政府は軽減税率制度とインボイス制度について、国民や事業者への影響のほか、低所得者対策の効果等を検証する必要がある、問題があれば制度の是非を含めてその見直しを求める。

- (1) インボイス制度は導入されたが、国は、引き続き、事業者混乱が生じないよう制度の周知を徹底するとともに、事務負担が軽減するような環境整備が必要である。また、課税事業者が免税事業者と取引を行う際、取引価格の引き下げや取引の停止などの不利益を与えないよう、実効性の高い対策をとるべきである。
- (2) 消費税の滞納防止は税率の引き上げやインボイス制度の導入に伴ってより重要な課題となっている。消費税の制度、執行面においてさらなる対策を講じる必要がある。

提言書の全文は、全法連ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

<https://www.zenkokuhojinkai.or.jp>



第1回 青年部会税務研修会

■と き／令和6年7月29日(月) ■ところ／小牧商工会議所



令和6年7月29日、小牧商工会議所で令和6年度第1回青年部会税務研修会が開催され、小牧税務署の垂野副署長と宇野法人課税第一部門統括国税調査官が講演しました。垂野副署長は「税務行政のDXについて」を演題に、税務行政のデジタルトランスフォーメーションに関する内容を中心に講演されました。納税者の利便性向上や事務処理コスト削減を目指す取り組みを紹介し、具体的には確定申告のオンライン化やキャッシュレス納付手段の拡充についてお話されました。令和5年度にはキャッシュレス納付割合が39%に達したことも報告されました。

宇野第一統括官は「税のよもやま話」として、自己紹介を含め経歴や税務調査に関する具体的な事例を交えたお話をされました。雑収入の計上漏れからの不正のリスクについて触れ、企業の内部統制の重要性を強調されました。小さなことを見過ごしてしまうことが大きな不正に繋がっていくことに気づかされました。なお自主点検チェックシートの活用を推奨し、細かい部分のチェックが企業の成長につながると話をまとめられました。

(株)中京会計 伊藤圭太／記

ボウリング大会

■と き／令和6年9月25日(水) ■ところ／小牧コロナキャットボウル

恒例の青年部ボウリング大会が小牧コロナキャットボウルにて開催されました。相澤署長をはじめ小牧税務署職員21名の方にご参加頂き、総勢51名にて大盛況のうちに終わりました。水野部会長の挨拶の後、署長と部会長の始球式を行い、17チームによる団体戦が行われました。税務署の多くの若手職員の皆様の参加により、各チーム「ナイスストライク」と声掛けが飛び交い、メンバー全員の笑顔が絶えない活気ある交流の場となりました。

結果は「中老こまき」チームの林氏、岩月氏、稲山氏のチームが優勝されました。「中老こまき」は青年部会卒業生の先輩方のチームで、現役メンバーの部会長のチームが2位となりました。昨年と一昨年は税務署チームが優勝しており、現役メンバーでの優勝が数年無いため、青年部メンバーの次回に期待しております。

普段接する事の少ない税務署の方々と楽しい交流の場となり有意義な大会となりました。ご参加いただきました皆様、有難うございました。

(株)マツバ機工 松原 剛／記



税金啓発劇

■と き／令和6年10月26日(土) ■ところ／ラピオ5階あさひホール

第45回小牧市民まつりにて「アイン博士となしナシの国」をラピオ5階あさひホールで上演させていただきました。前回までと違い、あさひホールでの上演となり、来場者数に不安がありましたが、大勢の方の力添えもあり大変多くの来場者を迎えることが出来ました。

来場者の中には毎年来場してくださる方もおり、「毎年劇を楽しみにしている。」とのお声掛けもありました。

劇への案内時には「税金は高いから」、「生活を圧迫している。」等の声もありましたが、劇の終わりには「税金は必要であり、これからも納税をしていきます。」とのお声もいただきました。

この演劇を通して、大人から子供まで税金の役割や大切さを楽しみながら学ぶことができ、税金の意義を理解していただけたと思います。

そして、これからも税金の役割や大切さを理解していただけるよう継続して上演続けることが必要であると思いました。

イトキ建設(株) 伊藤正人／記



青年部会研修旅行

■と き／令和6年10月28日(月)～29日(火) ■と ころ／島根県・鳥取県

青年部会では、この度初の試みとして一泊研修会を開催しました。

行き先は島根県と鳥取県。島根県では出雲大社、松江城、足立美術館を訪れ、鳥取県では境港市の水木しげるロードを視察しました。出雲大社では、厳かな雰囲気の中、法人会と会員企業の繁栄を願い、松江城では、大町町と松江市における、姉妹都市の由来となった堀尾吉晴公の銅像を前に古の想いにふけり、境港市では水木しげるの「ゲゲゲの鬼太郎」を活用し、町ぐるみで商店街を活性化させている強い一体感を肌で感じました。

この経験から、自身の市町でも地域資源を活用し、眠らせていないかを改めて見直し、課題解決に向けて意見を交わすことができました。さらに、二日間にわたる研修旅行を通じて、普段の活動をねぎらい合い、親睦も深めることができました。

また来年もこの行事が続くことで、青年部会の更なる活性化につながる手応えを感じました。

(有)浅野保温 浅野朋幸／記



第38回法人会全国青年の集い「福井大会」

■ 令和6年11月7日(木)・8日(金) ■と ころ／サンドーム福井

2024年11月7日～8日の二日間「福の國より未来を磨け！」の大会スローガンのもと第38回法人会全国青年の集いが開催され、小牧法人会からはメンバー8名が参加しました。そのなかで、1日目に租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞があり愛知県連代表として東三河法人会が税金クイズの活動を発表されました。惜しくも入賞は逃したものの、素晴らしい発表で同じ愛知で活動する仲間として大きな刺激を受けました。

2日目は部会長サミットに参加し、会員増強をテーマに同じグループになった全国各地の部会長と有意義なディスカッションができました。その中で年々加速する会員減少の中、私たち小牧法人会は人口の多い比較的恵まれた環境にあることを改めて感じました。

そしてこの2日間にわたって福井法人会をはじめとする福井県連の皆様は、私たちが滞在中の移動時には必ず駅構内にメンバーがいて誘導してくれるなど、不便を一切感じない設営をしていただき、この素晴らしいホスピタリティに感動するとともに見習わなければとも思いました。

本当に学びの多かったこの2日間で得たものを、今後の小牧法人会の活動に生かしていきたいと思っています。



(株)マルエス機工 水野雅尚／記

第6回

女性部会主催

税に関する絵はがきコンクール



女性部会では、小牧市、春日井市、犬山市、江南市、岩倉市、扶桑町及び大口町の全小学校85校の5年生、6年生の皆さんに税金が日々の暮らしに、どのように役立っているかを知っていただくことを目的に本年9月まで、第6回目の「税に関する絵はがき」の募集を行いました。

募集に当たっては、女性部会役員が各地区の校長会に出かけ、会議冒頭で募集についての協力依頼や各学校への応募用紙の配付等積極的に取り組みました。

今回の応募総数は1,606点であり、その中から法人会役員、税務署幹部及び専門家が厳正・公平な審査により優秀賞5点、入選125点を選定しました。

優秀賞(5点)選定校については、税務署長、法人会会長、法人会女性部会長が各校を訪問して直接表彰状を贈呈しました。

なお、優秀賞及び入選作品については、当会のホームページ(<https://komakihoujinkai.or.jp>)に掲載し、どなたでも、また、遠方のご親族の方からも閲覧できるようにしていますので、是非ご覧くださいますようお願い申し上げます。

女性部会では、次年度も本年度以上の作品応募を目標に活動していきますので、関係者の皆様、次年度も引き続き、ご支援いただきますようお願い申し上げます。



作品審査の様子



部会役員による一次審査



専門家の先生による審査二次審査



税務署長、法人会長、女性部会長による審査



選定後の作品を前に記念撮影

優秀作品と表彰者の皆さんを囲んでの記念撮影

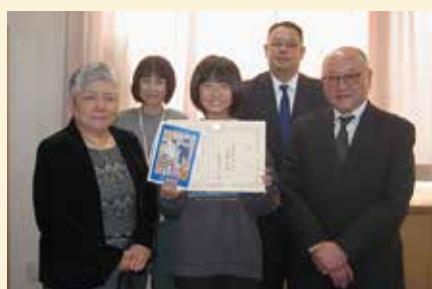
最優秀賞

江南市立古知野南小学校
栗田 花梨 さん



小牧税務署長賞

春日井市立小野小学校
都築 歩夢 さん



小牧法人会会長賞

岩倉市立曾野小学校
伊藤 仁菜 さん



小牧法人会女性部会長賞

扶桑町立柏森小学校
滝川 凪 さん



優秀賞

犬山市立犬山南小学
川島 新奈 さん



女性部会 税務研修会

■とき／令和6年8月21日(水) ■ところ／小牧中部公民館4階 大会議室

小牧法人会女性部会、税務研修会を開催いたしました。

宇野順之統括国税調査官様には、着任されたばかりのお忙しい中、「税のよもやま話」をテーマにお話をいただきました。

親しさにあふれ優しい口調で、聞く方皆さんに目線を配られ、聞きやすく落ち着きを感じました。

今まで歩まれた道のり、実家の酒屋さんの話、ご自分の結婚話と、多方面に渡りました。あっという間に時間が過ぎました。

講演会が終わって、どうしても気になる事あり、壇上を後にしてからそっと聞きました。実家の酒小売業は営業しておられるとの事でした。

今後とも、女性部会の会合にはご出席いただき、色々とお話をお聞かせいただきたいと思います。ありがとうございました。(株)森土商会 森土凌子／記



一般教養研修会

■とき／令和6年9月24日(火) ■ところ／小牧商工会議所会館 大会議室

本日の一般教養研修会は、本年5月より小牧法人会専務理事となられました宮崎専務理事の講演です。「よもやま話」と言うことでどんな内容のお話かしら、きっと税金のお話だわ、と思っておりましたら、ご自分のお生まれが伊勢湾台風で甚大な被害を受けた名古屋市港区だという事からお話が始まりました。

名古屋大学附属高校をご卒業され、国税局に入られまして税務大学校での研修の後、昭和56年に名古屋中村税務署を皮切り、国税局、各税務署を経て最後に小牧税務署にご勤務されました。失恋のお話やラグビーのお話そして車のお話、もちろん結婚のお話等気さくにとても楽しくお話くださったので、時の経つのも忘れてお話に引き込まれてしまいました。

令和6年5月より小牧法人会専務理事となられた宮崎専務様、今後とも小牧法人会女性部会のご指導をよろしくお願い致します。 中川化学工業(株) 中川孝子／記



日帰り研修会

■とき／令和6年10月7日(月) ■ところ／滋賀県琵琶湖

法人会女性部会は、滋賀県琵琶湖方面の日帰り研修会を開催しました。

ラコリーナ近江八幡では、洋菓子「クラブハリエ」和菓子「たねや」での工場見学や買い物を楽しみながら、壮大な自然の中でゆったりと散策することができました。

昼食は、湖国の迎賓館として昭和天皇を始め多くの皇族の方々や著名人をお迎えした、格式のある「びわ湖大津館」でいただきました。目の前に広がる琵琶湖を眺めながらのフレンチは、格別に美味しくいただくことができました。

標高1,100mに位置するびわ湖テラスまではロープウェイでの空中散歩を楽しみながら、山頂に降り立つと琵琶湖の絶景を一望できると期待していましたが、強風・雨・霧と視界は真っ白…。残念でしたが、これも旅の思い出の一つとして、またの機会に訪れる楽しみができました。

日本一の湖、琵琶湖の雄大さを感じながら湖東・湖南・湖西と巡る楽しい一日となりました。 永光建設(株) 稲垣珠紀／記



消防署へのタオル寄贈

■とき／令和6年11月20日(水)

■ところ／各消防署

私ども小牧法人会女性部の社会貢献活動の一環として毎年11月に管内5市2町にあります消防署にタオル寄贈を行っています。

今年で26回になりました。きっかけは1994年、今から30年前の名古屋空港での旅客機事故の出来事です。あまりの多くの負傷者に処置に必要なタオルガーゼなどの備品がなく大変苦勞されたそうです。

法人会女性部会として出来ることは、まさかの時に備えて管内の消防署にタオルをお持ちすることです。毎年1枚1枚心をこめてタオルを畳み何事も起こらないことを願っています。

今年もまた各署の皆様にも少しでも安らぎになればと思います、タオル人形を作ってみました。

女性部会長さんの発案で昨年の「コアラ」に負けないステキな「猫タオル人形」を作ってみました。

(株味の魚仙 南條恵子／記



署長講演 署幹部との座談会

■とき／令和6年11月20日(水)

■ところ／小牧中部公民館大会議室



毎年11月の「税を考える週間」に合わせ、女性部会でわれています小牧税務署長様のご講演と署幹部の方との座談会を行いました。

今年のテーマは「税のあれこれ」と題しまして、相澤小牧署長様にご講演をしていただきました。特に、印象に残ったのは、署長様が以前勤務されていた国税局査察部で、全国を飛び回って調査をしていたときの話で、昼夜が逆転するような目まぐるしい日々を送られていたそうです。

今勤務されている小牧税務署は全国でもトップクラスの大きな税務署です。職員数は、176名、内女性職員が58名で、全職員の3割を占めていて、内5名は管理職だそうです。女性がいかに活躍されているかと実感いたしました。

休憩後の座談会も講演内容の確認や税金の質問にお答えいただく傍ら、ご自身の奥様との馴れ初めについて質問が及ぶと、ほほを染めながらお答えいただき、和やかなうちに終了となりました。

(株味の魚仙 南條恵子／記



令和6年度



税金クイズ



犬山支部



犬山支部



小牧4支部



大口支部



扶桑支部



岩倉支部



江南支部



江南支部



江南支部

支部名	開催日程	開催場所
犬山	10月12日(土)・13日(日)	犬山市南部公民館(わいわい犬山フェスティバル)
小牧中央 小牧巾下 小牧東北 小牧北里	10月26日(土)・27日(日)	ラピオ5階センターモール(第45回小牧市民まつり)
大口	11月2日(土)	大口町健康文化センター西駐車場(ふれあいまつり2024)
江南	11月9日(土)・10日(日)	すいとぴあ江南(こうなん産業フェスタ)
岩倉	11月10日(日)	岩倉市総合体育文化センター(いわくら市民ふれ愛まつり)
扶桑	11月16日(土)	ふそう福祉会たんぽぽ(ふれ愛たんぽぽまつり)

※予想を上回る来場者があった会場も多く、大変好評でした。従事者の皆さんお疲れ様でした。

※春日井4支部は、5月12日(日)に開催した「わいわいカーニバル2024KASUGAI」に出展しました。

令和6年改正税法研修会



小牧法人会では、令和6年9月4日(水)から26日(木)にかけて小牧税務署の法人課税第一部門の宇野統括国税調査官、中根審理担当官に講師をお願いして、全支部の7市町会場で改正税法研修会を実施しました。

研修項目は、「令和6年度改正税法の要点」、「消費税法の改正」及び「自主点検チェックシート」等について詳しくご説明いただきましたが、今回の説明項目にある「給与等に係る所得税の定額減税制度」については、研修会開催時の情報等から簡易な説明となるため、改めて11月11日と18日に、「給与等に係る所得税の定額減税制度」に特化した説明会を法人会会員全員に案内し、実施する旨の説明がありました。

事務局／記

[定額減税説明会は、本誌9ページ参照]

江南支部 ソフトバレーボール大会

■と き／令和6年9月23日(月・祝) ■ところ／KTXアリーナ(江南市スポーツセンター)



「企業の経営と地域社会は、人と企業の輪によって支えられている。本大会は公益社団法人小牧法人会の会員企業の皆さん及び江南市民の心と体の健康づくりと参加者相互の交流を深めることを目的に開催する。」をスローガンに令和6年度第25回公益社団法人小牧法人会杯ソフトバレーボール江南大会を開催しました。

今年も多く参加者があり、小学生の子供たちから高齢の方まで幅広い年齢層での参加者がありました。

当日は、開会式で倉地支部長のあいさつ後、それぞれ一斉に10面のコートで試合が行われ、各選手たちは練習の成果を発揮し快い汗を流していました。

表彰式では、第1回の大会開催から今回の第25回大会までフル出場に参加されました6名の方に賞品が贈られました。おめでとうございます。

今回は、81チーム、466名の参加者があり、社会貢献事業の一環として大変有意義な大会となりました。

選手、役員、江南市ソフトバレーボール連盟役員の皆様一日お疲れ様でした。

事務局／記



岩倉支部 社会貢献事業講演会

■とき／令和6年10月12日(土) ■ところ／アデリア総合体育文化センター

岩倉支部は、10月12日に社会貢献事業として「日本に押し寄せる新たな規範～ポリティカル・コレクティブネス」をテーマにNY州弁護士山口真由氏を講師に招き、アデリア総合体育文化センターで講演会を開催しました。難しいテーマでしたが親しみやすい口調で話していただいたこともあり、講演後には多くの皆さまに「良い講演会だった」と言ってもらえました。

岩倉支部では今後も市民の皆さまのためになるような講演会を実施していきたいと考えております。

当日進行等に従事された役員・女性部会会員の皆さま、ありがとうございました。 事務局／記



江南支部 税を考える週間記念講演会

■とき／令和6年11月13日(水) ■ところ／江南商工会館



「税を考える週間」の記念講演会として、広報アナウンサーの小野木梨衣氏を講師に招き、江南商工会館で開催しました。

講演会では「アナウンサーが教える本番に強い!伝わる話し方」をテーマに講演していただきました。

小野木先生はテレビ・ラジオ局で2,000回以上の生放送、400回以上のグルメリポートをしてきた経験を基に、「本番に負けない!思いの伝わる話し方」について「人前に立つと緊張して堂々と話せない」、「プレゼン前日が憂鬱で仕方がない」等の悩みの解決方法について、講演していただきました。

「1分間自己紹介」では隣の人と1組になり、相手にスマートフォンで撮影して見直す練習方法はとても大切だと思いました。

本番に強い伝わる話し方では、早口言葉や発声練習を全員で行い会場は、大変盛り上がりとても有意義な講演会でした。 事務局／記

春日井支部 春日井4支部合同講演会

■とき／令和6年11月27日(水) ■ところ／春日井商工会議所1階 大会議室

春日井4支部は春日井商工会議所にて、中部大学春日丘高等学校ラグビー部の宮地真監督を講師としてお迎えし、「覚悟とは」というテーマで合同講演会を開催しました。ラグビー未経験でありながら、花園常連校として名を馳せるまでの強豪校へと育て上げた、これまでの歴史をお話いただきました。

宮地監督はラグビーの指導に熱心に取り組むだけでなく、自宅の敷地内に選手寮を新築し、トレーニングルームや英会話・パソコン講座など、選手たちの未来のために練習場所や学べる場を設ける、深い情熱と愛情を持った指導者でした。

参加者からも好評の声を多くいただき、貴重なお話が聞くことのできる大変有意義な講演会となりました。 事務局／記



岩倉支部 能登半島地震復興支援 兼六園散策と近江町市場見学

■とき／令和6年10月22日(火) ■ところ／石川県金沢市

岩倉支部では、10月22日に石川県金沢市にて、親睦研修旅行を開催しました。

今年は1月に発生した能登半島地震への復興応援を兼ねて石川県への旅行を企画しました。少人数での親睦研修となりましたが、そのぶん和気藹々と会話がはずみ、たくさんのお土産を抱えての帰宅となり楽しく過ごしていただきました。

事務局／記



大口支部 視察研修会

■とき／令和6年11月13日(水) ■ところ／中日本冰糖(株)南濃工場・花伊吹天満(昼食)



大口支部では、視察研修会を11月13日に開催しました。

中日本冰糖(株)南濃工場の見学です。工場見学では、生産方法やライン等を丁寧に説明していただき、資料館では氷砂糖の歴史を学ぶことができました。

昼食は、花伊吹天満で鉄板焼きのパフォーマンスショーにて美味しい・楽しい・面白い近江牛の鉄板焼きを堪能しました。

研修中は終始和やかな雰囲気、会員相互親睦も図れ充実した視察研修会となりました。当日参加してくださった会員の皆様、本当にありがとうございました。

事務局／記

犬山支部 犬山税友会 研修会「税のよもやま話」

■とき／令和6年11月25日(月) ■ところ／あじか

去る11月25日、令和6年度2回目となる研修会を行いました。今回は、小牧税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官の宇野順之様を講師にお招きし、「税のよもやま話」という演題でご講演いただきました。

講演は、宇野統括官の幼少期の思い出話から始まり、学生時代に税務職員を志すきっかけとなった話や公務ご多用の中でのご家族とのふれあい話などをお話いただきました。

後半では、税務職員になってからの業務について話が進められ、租税教室で講師を務められた際の失敗談や親子ふれあい税金セミナーにおいて中日ドラゴンズの選手と係わった際の裏話、また、税務調査業務における数々の苦労話など、時に笑いを誘うエピソードを交えながらお話いただきました。

税務調査業務を通して感じたこととして、やはり経理が大事であり、経理をしっかり行うことが売上の計上漏れなどを未然に防ぐことになり、ひいてはそれが企業を守っていくことに繋がると話されました。そのためにも法人会の自主点検チェックシートを活用することは大変有効であるとの説明がありました。

始終、にこやかに話される宇野統括官からは親しみやすい人柄が感じられ、とても楽しく有意義な研修会となりました。

犬山税友会 幹事長 祖父江寿男／記



源泉徴収義務者の皆様へ

従業員等の方へ周知のお願い

例年、「ふるさと納税に係る寄附金控除」や「医療費控除」を受けるため、多くの方が確定申告書を提出されます。

名古屋国税局では、確定申告会場へ来場することなく、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して、**スマホやタブレットによりe-Taxで申告**いただくことをお願いしています。

つきましては、従業員等の方へ源泉徴収票を交付する際等に、次の方法により周知用リーフレットを利用し**「スマホを利用して確定申告書を作成・提出」できること**を周知いただきますよう、ご協力をお願いします。

周知用リーフレットを例えば・・・

✓ **社内LANに掲載**



✓ 源泉徴収票と同時に配付



✓ 紙により回覧



周知用リーフレットはこちらからダウンロードをお願いします。

名古屋国税局 申告書



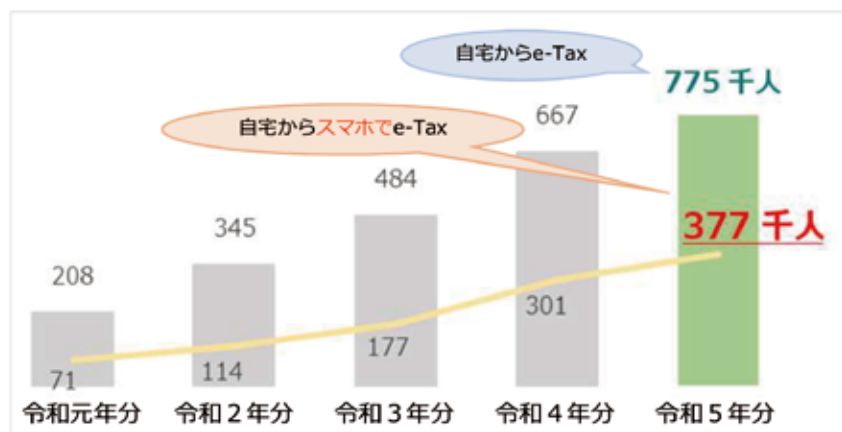
その他・・・

✓ 従業員向け
「スマホ操作模擬説明会」を開催

ご不明な点やスマホ操作模擬説明会への講師派遣のご要望がありましたら、最寄りの税務署の個人課税（第一）部門統括国税調査官（新城税務署においては、調査部門統括国税調査官）までお問い合わせください。

スマホ申告が便利に！

＜自宅からスマホを利用してe-Taxで申告した方の推移＞



自宅からe-Taxで申告した方のうち、約半数がスマホを利用

さらにマイナンバーカードでマイナポータル連携すると・・・！



個人の方の国税に関する相談は、チャットボット（ふたば）を気軽にご利用ください。



国税庁 ふたば



マイナンバーカードの暗証番号を忘れたら・・・

e-Taxなどのインターネットを利用した電子申請の際に使用する署名用パスワード（6桁から16桁）及び利用者証明用パスワード（4桁の数字）は、市区町村窓口に行かなくてもコンビニ等のキオスク端末（マルチコピー機）で再設定できます。

書かない✕確定申告 マイナンバーカードでe-Tax

いつでも どこでも
初めてでも 安心♪

スマホで
サクッと♪

e-Tax

すでに

約 **70%** の方が
e-Taxで
申告しています!!



確定申告書等作成コーナーなら
金額等を入力するだけで
自動計算で申告書が完成!



作成コーナー



マイナポータル連携
の詳細はこちら



マイナポータル連携で
控除証明書等のデータが
自動入力できる!

※ご利用には事前準備が必要です



e-Taxの5つのメリット

自宅から
申告可能



確定申告期間
24時間利用可能



※メンテナンス時間を除きます

申告書が
データで取得可能



添付書類
提出不要



※一部の書類を除きます

早期還付
(3週間程度で還付)



書面提出の場合は
1か月～1か月半程度で還付



国税庁 法人番号7000012050002

ご入会ありがとうございました

令和6年8月1日～令和6年11月30日
(順不同・敬称略)

法 人 名	代表者名	住 所	紹介者等
(株) 洋 設 計 事 務 所	小 川 哲 志	江南市古知野町久保見1-1 大島屋ビル302	本 人
(株) H i n a t e c h	神 田 雛 世	小牧市若草町145-4	AIG損害保険(株)
ティーケイ物流(株)	林 宏 賢	犬山市羽黒下大目20	大同生命保険(株)
(株) ひ な た	渡 辺 彬	春日井市御幸町2-4-12	AIG損害保険(株)
(特非) こまき市民活動ネットワーク	関 哲 雄	小牧市小牧3-555 ラピオ2階	(株) 林 塗 工 店
(有) テクノサポート	満 園 昌 吾	春日井市牛山町2780-1	AIG損害保険(株)
絆 ウ ェ ル ド (株)	生 駒 大 輔	春日井市八光町1-16-1	大同生命保険(株)
(有) ティーアイピー	立 石 淳 子	小牧市大草2304-1	大同生命保険(株)
(株) R A シ ス テ ム	佐 藤 義 嗣	丹羽郡扶桑町 高雄南羽根193-2	近 藤 建 設 (株)
(株) メイセイプラン	野 中 聖	春日井市神屋町1921-1	AIG損害保険(株)
(株) P U G Z	樋 口 拓 臣	春日井市大留町6-4-7	(株) サ ン ポ ー
(株) 寺 澤 電 工	寺 澤 健 治	犬山市羽黒字元苗田1-3	(株) メ イ デ ン
(株) K E N Y X	遠 山 健 太	小牧市文津1-64-2 1C	AIG損害保険(株)
(株) リ ー プ ス	畢 建 洲	春日井市上野町3-3-8	AIG損害保険(株)
(株) 藤 家 物 流	藤 家 諭 示	春日井市八田町6-14-4	AIG損害保険(株)
(株) 神 領 不 動 産	高 木 いおり	春日井市大留町1-16-1	(株) サ ン ポ ー
(株) S a n t e	関 戸 克 人	岩倉市西市町西市32	大同生命保険(株)

会社紹介

株式会社 ワイズ 技研

代表取締役 赤坂 吉英
所在地 江南市松竹町高山82番地
TEL (0587)54-5454
FAX (0587)54-5656
設立 平成18年6月20日
URL <http://ys-giken.co.jp>



●営業種目

プレス及び粉末成形金型
各種治工具、機械部品、金型部品の製作

●会社概要

2006年設立の町工場です。

三次元測定機、真円度測定機等の検査設備、マシニングセンタ、各種研磨加工機等、機械設備の充実により、常に製品に対する精度の追求と品質の向上に努めております。顧客満足への限りない挑戦、チャレンジ精神を常に持ち、モノづくりの明るい未来に貢献してまいります。

株式会社 大黒屋

代表取締役 近藤 透
所在地 丹羽郡扶桑町大字高雄字宮前220番地
TEL 食糧事業部 (0587)93-9577(代)
保険事業部 (0587)93-0285
FAX 共通 (0587)93-9588
設立 昭和63年5月(平成11年9月 株式会社大黒屋社名変更)
URL <http://www.daikokuya-rice.jp/>



●営業種目

精白米・主食用米穀全般 業務用卸、小売
損害・生命保険事業

●会社概要

精米事業は大正9年に曾祖父が興したのが始まりで、現在は独立して36年になります。

品質安定をモットーに、お陰様で業務用から家庭用まで幅広くご愛顧いただいています。単一原料商品は他社と大差はありませんが、ブレンド米はメーカーごとで味が異なります。

米の特徴を活かしたブレンドで単一原料米よりもおいしく値打ちな商品をPBブランド米としてご提案いたします。

株式会社 クレール

代表取締役 小沢 利夫
所在地 小牧市応時3丁目317番地
TEL (0568)72-8291
FAX (0568)72-8291
設立 令和2年8月7日



●営業種目

不動産賃貸業

●会社概要

当社は、長年個人事業として活動しておりましたが、令和2年に法人化し、小牧市内の自己所有物件を活用してアパート等の賃貸業を運営しております。

また、近年の空家増加で景観が悪化するなど社会問題化しておりますが、適正な修繕、設備投資を行い、入居者や近隣住民の皆様に喜んでいただけるよう努力しております。

NPO法人 オフィス・マハロ

代表理事 吉岡 みゆき
所在地 小牧市中央1丁目343パドール小嶋5A
TEL (0568)97-5035
設立 平成29年4月6日
URL <https://npo-office-mahalo.com/>
E-mail npo.office.mahalo@gmail.com



面接相談の様子(CBCテレビ報道番組チャットで紹介されました)

●営業種目

福祉、困難を抱える女性と子どもたちのための相談と支援

●会社概要

困難を抱える女性と子どもたちが自らの意思で安心・安全に自己決定できる社会を目指しています。

- ・平成25年より現在まで小牧市の女性相談事業を受託
- ・令和4年愛知県主催「みんなで選ぶNPOアワード」名古屋会場第2位
- ・小牧警察署被害者支援連絡協議会会員
- ・居場所を失った人たちのためのシェルター運営をしています。
- ・その他DV・児童虐待の啓発講座、傾聴を学ぶ講座などを開催しています。

株式会社 エスライフ

代表取締役 奥山 正敏
所在地 春日井市如意中町8丁目8-2
TEL (0568)34-6557
FAX (0568)33-3568
設立 平成19年2月28日
URL <https://s-aiyu.jp/>
E-mail slife@s-aiyu.jp



●営業種目

介護事業
サービス付き高齢者向け住宅あいゆうの森

●会社概要

2007年に創業し、春日井市で介護事業を展開しています。ご自宅での介護を支える訪問介護、デイサービス、福祉用具レンタル、訪問看護、通所・訪問・宿泊を複合的に利用できる小規模多機能型の事業所、入居施設としてグループホームやサービス付き高齢者向け住宅を運営しています。

「地域社会から親しまれ、信頼され、愛される会社」を目指し、保育園やカフェ、屋外駄菓子屋の運営に加え、敷地内で2頭のヤギを飼育するなど、地域交流を重視した多様な取り組みを行っています。

GLソリューションズ株式会社

代表取締役社長 荒川 誠二
所在地 春日井市鳥居松町6-5 丸十ビル5階
TEL (0568)89-1248
FAX (0568)89-1248
設立 平成22年3月19日
URL <https://gl-s.co.jp/>
E-mail info@gl-s.co.jp



●営業種目

企業向け業務システム開発、スマートフォンアプリ開発、各種ハード・ソフト販売、労働者派遣事業

●会社概要

春日井市で創業し15年目を迎えました。主に企業向けの業務システムをオーダーメイドで開発しております。

昨今のAIの登場により業務のやり方も変化を求められています。

お客様の問題をお客様に寄り添いIT技術を使って解決して参ります。

あの人

法人課税第三部門 統括国税調査官

おか もと みつ あき
岡 本 光 章 氏

1 出身・家族構成

出身は、ゴールデンウィークの風揚げ祭りで有名な静岡県浜松市です。子供の頃は遠州名物「からっ風」にあたりながら生活していました。

現在は名古屋市北区の官舎に住んでいます。家族は妻と子供が3人です。長女は私と同じ仕事をしていて名古屋国税局の総務部に勤務しています。

2 仕事歴

昭和61年6月に豊橋税務署に配属され、三河・名古屋地方の署を中心に法人税の調査事務に従事してきました。大規模法人の調査を行いたいという希望から、名古屋国税局の調査部のほか、署の法人特官部門を2か所経験しています。

小牧署では2年間法人特官部門で調査事務を担当し、この度統括国税調査官となりました。

3 趣味

特にはありませんが、年に3～4回ほど野球観戦には行きます。車・オートバイにも興味があり、名古屋港等で行われるモーターショーなどは欠かさずに見に行っています。また、昔は模型づくりなどをしていましたが、未制作の箱が山積みされており、妻の視線が冷たいので、今は買い控えています。

4 新人の頃

豊橋署では、法人の内部事務2年間と調査事務を2年間従事しました。その頃は酒が飲めましたので、先輩によく飲み連れていかれました。調査に出てからは、指導担当の上席が国税局査察部経験者でしたので厳しく指導されました。今でもその人が私の仕事での師匠というべき人物で、自分もそうなりたいという思いがあります。

5 座右の銘

「努力は人を裏切らない」です。私自身何度



か失敗し、人間不信に陥った時期もあります。しかし、法人税の調査事務においては手を抜くことなく、努力をしてきたつもりです。小牧署では上司に恵まれ、調査に邁進することができた結果、統括国税調査官を拝命することとなりました。誰かは見てくれているので努力を惜しまないことが大切だとつくづく感じています。

6 小牧法人会に期待していること

日頃ご多忙のなか、税の知識の普及などの啓蒙活動に御尽力いただき、誠に感謝申し上げます。

小牧地方の発展及び税務行政の円滑な運営には、小牧法人会の皆様の活躍が欠かせません。今後とも、他の地域の模範となる活動をご期待申し上げます。





この人

法人課税第四部門 統括国税調査官

から さわ しん いち
柄 澤 信 一 氏

1 出身・家族構成

出身は名古屋市守山区ですが、現在は尾張旭市で妻・大学生の長男・犬(柴犬とポメラニアンとのミックス)と暮らしています。

2 仕事歴

私は、令和5年7月から小牧税務署の法人課税部門に配属となりまして、現在2年目の勤務です。

私の仕事歴は、採用が平成2年4月で、名古屋市内の税務署に配属となったのがスタートです。その後、静岡県東部の税務署に転勤した後、国税局査察部に勤務となりました。

振り返ってみますとこの異動が契機となり、私のこれまでの仕事歴で一番年数が長い部署が国税局査察部となりました。その次に経験年数が多いのが法人の調査事務になります。

一番印象に残っている仕事は、金融庁(証券取引等監視委員会)への出向です。

私が金融庁へ出向した当時は、国税の出身者だけではなく財務局や証券会社など母体や経歴が違う人々が集まって仕事をするという組織でしたので、国税組織だけに所属しているだけでは会えない方々と一緒となり、貴重な経験をさせていただいたと思っています。

3 趣味

結婚した直後に妻と共通の趣味を持つとの目的で、妻からの提案で書道教室に通い始めました。最初は、小学生などの児童と一緒に書道教室で指導を受けていましたが、現在は自宅で練習した課題を郵送して添削をしていただくか、サイズが大きい作品の場合には教室に持参して直接指導をしていただいております。ちなみに、妻は早々に辞めて私とは別の習い事をしておりまして、いまだに共通の趣味を持つに至っておりません(笑)。

4 新人の頃

最初に着任した税務署では、消費税や印紙税等の間接税を扱う間税部門に配属になり、消費税を担当していました。私がこの職場に採用される前年に「消費税」が導入されたこともあり、消費税の課税事業者届出や申告書の入力作業や電話による質疑などに対応するため、先輩に教えていただきながら右往

左往していたことを今でも鮮明に覚えています。

必要に迫られて覚えようとしたことは、いい記憶も悪い記憶も忘れられないものだと感じています。

5 座右の銘

「一燈照隅(いっとうしょうぐう)」です。

言葉の意味は、「最初は一隅を照らすような小さな灯火でも、その灯火が百、千、万と増えれば、国中を明るく照らすことになる」という意味で、一人一人の置かれている環境で精一杯努力することが組織全体にとって最も貴重であるとの教えです。

新人の頃の研修を受講していた際の講話を聴いたときに心に残った言葉で、最初は意味をあまり理解していませんでしたが、勤務を経験していくにつれて自分のモットーになっていったような感じがします。

今思えば、これまで税務の職場で継続して仕事に従事してこれたのは、この教えのおかげかもしれないと感じています。

6 小牧法人会に期待していること

小牧法人会の皆様は、ご自身の会社経営で忙しいにもかかわらず、法人会の事業活動を通じて社会貢献にご尽力されていることに敬意を表します。

今後も地域社会のリーダーとしてご活躍され、税務行政にご協力いただくことを期待しております。

ききて



広報副委員長
川村 陽一



広報委員
三尾 友貴美

石破内閣の経済振興策は

服部 博昭

令和6年9月の自由民主党総裁選挙で、石破茂氏が選出され、友党の公明党にも支持され石破内閣を組閣した。

組閣したものの、今後円滑な国会運営をしていくためには世論の厳しい裏金問題を何らかの形で処理する必要があるとして、裏金問題で名前が上がった議員を除名や役職解任した。そして天下の宝刀（衆議院の解散）を決断した。

このため国民をはじめ産業界が注視、期待していた経済振興政策は前任の岸田文雄総理大臣（令和6年10月に退任）の経済振興政策「新しい資本主義」を踏襲して独自政策を先送りした。

さらにイスラエルがガザ地域進攻で戦禍を拡大（隣接の支援国）しておりドロ沼状態で海外情勢は波乱含みである。

しかも、国内は為替相場が円安で自動車をはじめ訪日観光客の増加で景気の下支えをしているものの、食料をはじめ基礎素材は割高でコスト高を招いているため物価は値上げされ国民生活を圧迫していた。

こうした経緯で推移してきた同政策を継続させた要因は独自政策を構築するのにあたり功罪を考查し参考にしようという思惑があったのではないのか。

新しい資本主義とは

踏襲した前岸田文雄総理の経済振興政策「新しい資本主義」は、令和4年の補正予算5兆5千億円を投入してスタートさせた。

その骨子をみると、①人への投資では、賃上げの持続（脱年功序列賃金制の採用）、半導体投資、AI活用を後押しする労働市場の改革、百万人の能力開発のため専門家による技術指導・研修実施、貯蓄から投資。

②科学技術・イノベーションでは、AIで国家戦略策定、科学技術の抜本的拡充。

③スタートアップ（新規創業）では、司令塔機能の明確化、起業を支える人材育成・確保、家庭や学校以外にも子供の才能発掘・育成の場所提供。

④クリーン・デジタル化では、新たなエネルギーや脱炭素、電源の導入拡大、デジタル時代にふさわしいデジタル改革・規制改革を一体化に推進させるため各分野の人材育成というものだった。

岸田総理は令和5年11月に「三年以内に成長型経済にする」と推進姿勢を改めて強調した。

確かに岸田政権が次世代の主要産業に成長するとの判断で熊本に世界半導体受託生産会社のTSMC（台湾積体電路製造）とソニー、トヨタ、NTTなど国内大手企業8社が国産での先端半導体製造を目指して出資して設立した（ラピダス）を北海道千歳市での生産工場建設を促し同振興政策で支援している。

幸いなことに同計画推進パートナーである日銀総裁の植田和男氏が令和5年4月に就任しており同計画の推移を熟知しているので心強いものがあり、踏襲する決め手にもなった。

同計画の推移をみると、ロシアのウクライナへの軍事進攻で世界経済情勢が急変（現在係争中）、

第二次石破内閣の誕生

衆議院の解散で自由民主党は247人から191人と56人減少、友党の公明党は32人から24人と8人減少、与党合計で215人と過半数の233人を確保することができなかった。

このため自由民主党の幹部は11月11日に開かれる特別国会での総理大臣指名選挙で勝利するには議員定数（465人）で過半数（233人以上が必要）を確保するため自由民主党幹部は新たな友党づくりに奔走した。

奔走を余儀なくされたのは立憲民主党の躍進（98人から148人に増加）に加え、国民民主党も（7人から28人に増加）するなど野党が健闘し諸派・無所属15人を含め235となるため、首相指名に必要な過半数の233人を確保するため汗を流した。

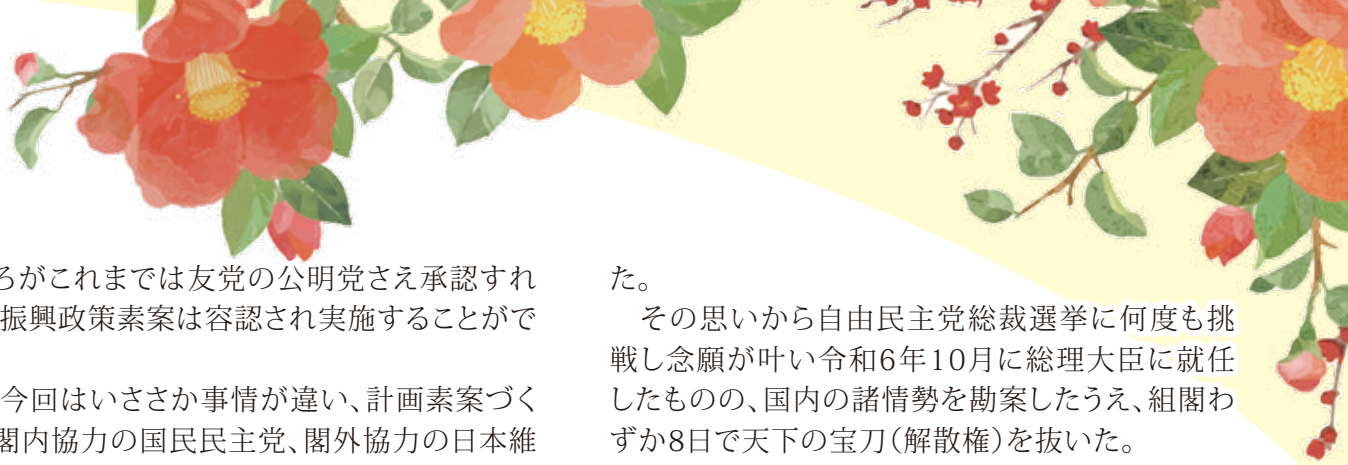
その結果、国民民主党（28人・玉木雄一郎代表）が公明党同様閣内協力、日本維新の会（38人・馬場伸幸代表）も閣外で協力することを確約したことから総理大臣指名選挙に臨み立憲民主党代表の野田佳彦氏を決戦投票で破り石破茂氏（自由民主党総裁）が再選された。

第二次石破内閣の経済振興策は

第一次石破内閣は組閣してわずか8日間の超短期間だったため、時の政権が打ち出す経済振興政策は後回しだった。

このため、前政権（岸田内閣）の経済振興政策を踏襲する格好で推移させていてもよかった。

しかし、第二次内閣を組閣した以上いつまでも前政権の「新しい資本主義」を継続しているだけでは済まされないで、独自の経済振興政策を策定することが急務になった。



ところがこれまでは友党の公明党さえ承認すれば経済振興政策素案は容認され実施することができた。

だが今回はいささか事情が違い、計画素案づくりには閣内協力の国民民主党、閣外協力の日本維新の会の体制下での計画素案(骨子)づくりになるうえ、パートナーの日銀が1,000兆円余の国債の利払い(0.5%)に加え、国際的な金融事情から国債の新規発行はこれまで通り安易な姿勢では臨めなくなっている。

それだけに計画案(骨子)づくりが難航し年内に計画案を発表することは困難ではないかと巷ではささやかれている。

それだけに第一次石破内閣が誕生した折りに、ささやかれていた「仮称イシバミクス」はどう変身して反映されるかが注視されている。

仮称イシバミクスは

安倍内閣、岸田内閣と歴代総理大臣は独自の経済振興政策の冠に「アベノミクス」岸田内閣は「新しい資本主義」と銘打って敢行した。

石破茂総理大臣は安倍政権下で(防衛大臣、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(国家戦略特別区域)同(地方創生))を歴任し、4たび自由民主党総裁選挙に挑戦し、念願が叶い総裁に就任した。しかし、内閣を組閣したものの国内の諸事情を勘案し、就任わずか8日で衆議院を解散した。

このため、前任の岸田総理大臣が敢行した「新しい資本主義」を踏襲して急場凌ぎをすることにし、独自の経済振興政策案の敢行を先送りしていた。衆院選を受けた第215特別国会は11月11日に召集され、衆議院本会議の首相指名選挙で決選投票で石破茂氏(自由民主党総裁)が再選され、第二次石破内閣が発足した。

そして石破総理大臣の意向を受け経済振興政策を構築することになった。

経済振興政策はどうなるか

第一次石破内閣が誕生したおり、同内閣の経済振興政策「イシバミクス(仮称)」が云々されていた。

石破総理は安倍政権下での経済振興政策「アベノミクス」を推進させる大臣の一人だった。ちなみにその足跡をみると、防衛庁長官、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(国家戦略特別区域)同(地方創生))を歴任しており特に“地方創生”を担っていた時代には“地方都市を活性化させなければ国力は強靱なものにはならない”という信念を培っ

た。

その思いから自由民主党総裁選挙に何度も挑戦し念願が叶い令和6年10月に総理大臣に就任したものの、国内の諸情勢を勘案したうえ、組閣わずか8日で天下の宝刀(解散権)を抜いた。

第一次はともかく第二次内閣を組閣しただけに“地方創生”を柱にした経済振興政策「イジバミクス」を銘々(冠)したいと言う願望が叶うかどうかはともかく、早急に構築し、国民をはじめ全産業界に公表、実施していくことが肝要ではないか。全都道府県の経済活動を等しく活性化させ地域産業の育成に加え、次世代の産業の創出(誘致)をしていくことが肝心だという思いが強く、石破総理側近はこの思いを「経済振興政策」に反映させるべきだともみている。

これらのことを勘案すると「イシバミクス」のネーミングになるだろう？

しかし、国際情勢は混迷しているし、頼みの米国も「米国第一主義」のトランプ大統領が誕生(再任)し、日本の経済活動に揺さぶりをかけてくるだけに予断できないうえ、ロシアのウクライナへの軍事進攻、イスラエルのガザ地域での無差別攻撃、北朝鮮は日本海でのミサイル発射、中国は台湾への揺さぶりなど国際環境は一段と悪化している。

しかも国内は為替市場で円安・ドル高、株式市場は円安で輸出や海外からの観光客の訪日で潤っていることを映し高値水準で推移しているが、食料や諸資材が高騰しインフレが進行している。

国内外の事情ともかくはアメリカの金融事情で為替市場は円安で輸出や海外から観光客もコロナ禍で低迷していたが急増、株式相場も高値水準で推移しているものの、加工貿易国であり、貿易収支は悪化している。さらに目先経済活動を活性化させるにしても「米国がクシャミをすれば風邪を引く」といわれている米国はトランプ氏が大統領に返り咲き「アメリカ・ファースト」を再び掲げている。この“米国第一主義政策”の中で対日政策がどんなものになるか注視されるうえ、国際情勢は混沌としており、国内の経済環境は一筋縄ではいかない。こうした環境下で石破イズムを反映させた経済振興政策が策定されるだけに注視したい。

なにはともあれ国民生活をゆとりあるものにし、産業界を活性化させる経済振興政策を一日も早く公表し敢行していくことが肝要ではないかと。

あけましておめでとうございます。今年のお屠蘇は、私にとって特別でした。と申しますのは、今年は七回目の私の干支、年女ということになります。皆様とご一緒に良い一年でありますように、と念じております。

氷河とペンギンの聖域へ

川 島 公 子

では、これより6回に分けて、二回目の南極冒険の旅で見聞したことをお伝えいたします。ご高配ください。

—自分の夢は自分で大切に育てるもの—

人は、「誰々の一言で人生観が決まった」という例はよくある。例えば、父の一言、母の一言、教師の一言、等々であるが、私の場合は母親の一言であった。

南極と宗谷に恋をした私が、母に「大きくなったら私も南極へ行きたい」と言った時、母は「いい加減にしないさい。行ける訳ないでしょう」とは決して言わなかった。もし、そう言われていたら私は南極と宗谷に恋することはなかったと思う。

一九五六(昭31)年だから戦後10年、まだ物資も十分でなく節約と我慢の時代の中で我が子の夢の又夢の話に「いいね。行けたらいいね。南極はどんなところか、母さんも行ってみたいな」と、実現不可能な娘の話を否定することなく、相槌さえ打ってくれた。そして、「自分の夢は、自分で大切に育てるもので、あまり人に言うもんじゃないよ」と。

当時では、可能性のない話を娘が口にするので、人様に笑われる、くらいの思いであったのかもしれない。しかし、私にとっては母の「行けたらいいね。母さんも行きたい」は何よりの応援と受け取り、人生の目標ができた気がした。そして、その思いが、その

まま大人になってからも成長し続けたのである。

私は、南極に関する出版物(含写真集)は少々高価でも数多く手に入れ、南極に関する諸々のニュースや記事も常に収集し、宝物にしてきた。大人になるにつれ、南極の事を忘れるのではなく、逆に段々と「南極へ行く」という思いは憧れや単なる知識として自分の中で整理されていくだけでなく、本当に南極大陸に上陸するのだ、という決心が膨らみ宗谷に恋をしてから40年後、55歳で夢の南極大陸に初上陸をした。それから20年後、75歳の時二回目の上陸を果たした。これから一回目上陸紀行文に続いて、二回目の上陸の様子を綴りたいと思う。

「宗谷」は、本来旧ソ連の発注で日本の長崎にある造船所で造られ、「ボロチャベツ」という船名で進水した。しかし日中戦争の中で日本とソ連との関係も悪化し、引き渡すことが出来なくなり、そのまま日本海軍の船「地領丸」として使った。

その後、第二次大戦では「宗谷」の船名で、ガダルカナルやミッドウェー海戦にも参戦しているが、多くの艦船が南方の海で沈んだ中、宗谷だけが不思議にも助かり、「奇跡の船」と言われた。

因みに、日本が初めて南緯90度の南極点に到達したのは、一九六八(昭43)年12月19日、第9次隊の村山雅美隊長以下10名であった。アムンゼンから遅れること57年、宗谷初出航から12年後、世界で9番目の到達である。



名古屋港に係留「ふじ」



「ふじ」のスクリューとタロ・ジロ



「ふじ」の甲板にあるヘリコプター

この時の南極観測船は、オレンジ色の船体で現在名古屋港に係留「南極博物館」として保存されている宗谷の後の二代目観測船「ふじ」5001である。

一九六五(昭40)年から18年間、南極観測のための砕氷船として活躍した「ふじ」は、一九八五(昭60)年から「南極博物館」として

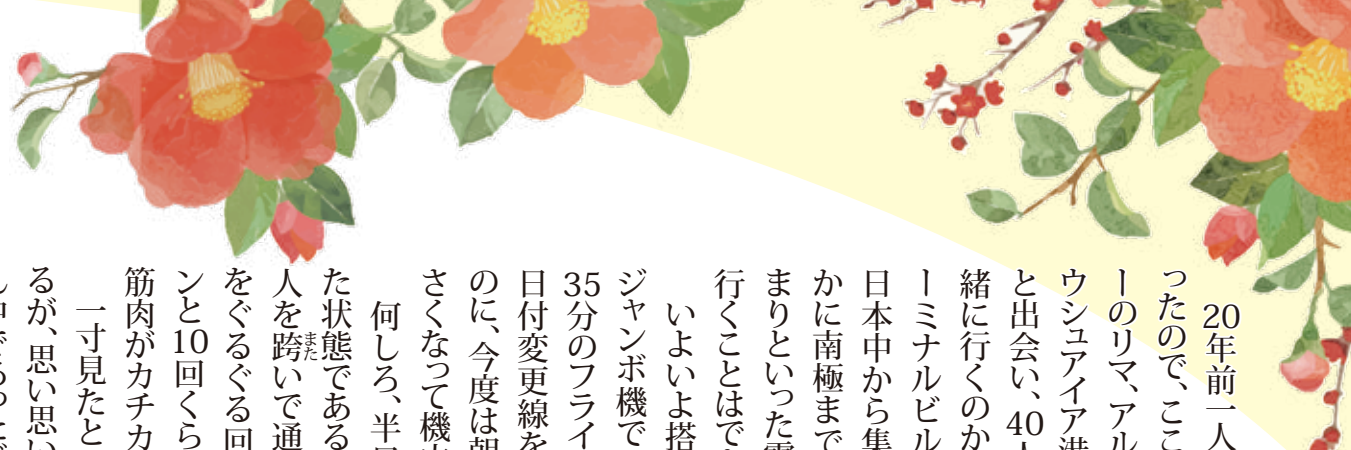
て名古屋港ガーデンふ頭に永久係留されている。私の高校の四年先輩が、この「ふじ」で越冬隊員として活躍、その後「ふじ」を名古屋港管理組合へ引き渡す時の国の責任者を務められたとのこと。一方、今も「ふじ」の甲板に展示してある、ヘリコプター「81-81」は物資をふじから昭和基地へ運んだ輸送用ヘリコプターであった。このパイロットを努めた方が、現在岐阜県各務原市に健在で、南極が縁でこの「ふじ」で活躍されたお二人から今でも、日本の南極観測の歴史を直接聞けて嬉しい。

名古屋海洋博物館の前にある「ふじの広場」には、「タロとジロの像」「ふじのスクリュー」「ふじの雪上車」など野外展示してある。普通気がつかないと思うが、これらを展示してある足元の地形が、何と南極大陸の形をしている。設計した人の配慮であろう実に素晴らしい。南極に恋し続ける私には、今もよく足を運ぶ場所である。

二〇〇五(平17)年8月、ふじを南極博物館として名古屋港に係留してから20年を記念して、南極大陸の昭和基地とテレビ電話で交信が催された。8月といえば日本は真夏だが、南極はマイナス50度〜70度の酷寒の真冬である。その時私は丁度「ふじ」の船内を案内する見学者解説ボランティアをしていて、そのテレビ電話交信の場に立ち会い、南極の猛吹雪ブリザードを目と音声で体感した。

—二回目の南極大陸へ旅立つ—

二〇一七(平29)年1月3日、午前5時、戸外は真暗、吐く息は真白で口の周りをモクモクと息が動く。前日から用意していた荷物を持って、家の者を起こさないようにそーっと家を出る。名鉄岩倉駅で小牧の友人中島女史と落ち合う。今度の南極冒険の旅は、誘いに同調してくれた友人が一緒だから心強い。岩倉駅から中部国際空港セントレアまで特急電車で行き、成田国際空港まで国内線の全日空で移動する。



20年前一人で出発した時は、現県営名古屋空港が国際空港だったの、ここからアメリカのポートランド、ロサンゼルス、ペルーのリマ、アルゼンチンのブエノスアイレス、南極行きに乗船するウシュアリア港へと飛んで、ここで初めて一緒に南極へ行く外国人と出会い、40人ほどのグループになった。その時は「この人達と一緒に行くのか」と不安を覚えたが、今度は成田空港「第二旅客ターミナルビル・北ウイング4階新Gカウンター」が集合場所、日本中から集った日本人ばかりであった。周囲を見渡しても、確かに南極まで行きそうな面々である。一見して旅慣れた者の集まりといった雰囲気があり「このチャンス逃したら、生涯南極へ行くことはできないと思つてね」とか、元氣な声が聞こえてくる。

いよいよ搭乗。成田空港発17時35分、デルタ航空296便のジャンボ機でアメリカのアトランタまで直行。所要時間12時間35分のフライトである。勿論機内泊であり、機内食である。国際日付変更線を通過してしばらくしたら、夕食を食べたばかりなのに、今度は朝食が配られた。両隣と腕がぶつからないように小さくなって機内二食目を口にする。

何しろ、半日以上指定された座席でシートベルトでくくられた状態である。お手洗いに行く時が大変。靴を手を持ち寝ている人を跨いで通路に出る。そこで靴を履く、まず背伸びをして、頭をぐるぐる回し、首の運動をしてから足のふくらはぎをポンポンと10回くらい叩いた後に歩き出す。のように体を解さない筋肉がカチカチで動けない。

一寸見たところジャンボ機は満席である。機内は薄暗くしてあるが、思い思いの格好で時を凌いでいる。私の座席は運悪くど真ん中であつたが、右は宮崎県の男性、左側が中津川の女性で二人とも世界中を散歩(?)済みの様子で、大らかな人だつた。「こん

な狭い檻の中、お互い様よ」と嫌な顔ひとつせず通してくれる。有難かつた。正にエコノミー症候群にかかりそうである。

アメリカのアトランタに着いた。12時間35分も乗ってきたのに、日付変更線を越えて日本より東に來たので、日付は一月三日のままである。一月三日に家を出て一日過ぎたはずなのに、一月三日を二回過ぐす事になる。

アトランタ空港に着いた後、入国通関の手続き。大きな空港の中は人人で顔も世界中の顔がある。ここは乗り継ぎである。待ち時間3時間で今度は南米のアルゼンチンへ飛ぶ。このアトランタ空港の搭乗ロビーは床全面が素晴らしい絵柄のジュータン敷であり、ゴミ一つ落ちていない。私は「素晴らしい」と声が出た。日本人旅行者として驚いた。

アトランタ空港の税関では、小柄な日本人女性がテキパキと指示を出し活躍しているのに目を奪われた。私達のグループを日本人と見るとすぐ側に駆け寄り、日本語で手続きの仕方を丁寧に教えてくれた。「大丈夫ですね、わかりますね」と私達を安心させて立ち去る。その最後の笑顔が実に素敵だつた。そのように慌ただしい中で、背の高い外国人紳士が口に手を当ててあくびするのが目に入った。私は「きれい」と思った。その少し前に日本人女性の大あくびを見て、私も氣をつけようと思つた矢先だつたから。

手続きと3時間もの長い待ち時間を経て、21時12分発のデルタ航空101便で南米アルゼンチンの首都ブエノスアイレスへ飛ぶ。ここで再び機内泊である。約10時間のフライトで、午前9時を過ぎた頃、ブエノスアイレスのエセイサ国際空港に着いた。入国通関手続きを終えてブエノスアイレスの市内へ。ここで初めて空港や飛行機以外の外の空気を吸うことができた。私は20年ぶり、と思いつつ南米の一月、真夏の空の下で深呼吸をした。

アルゼンチンのブエノスアイレスと日本の時差は12時間、地球の裏というか日本の丁度反対側である。

空港へは、日本人女性の小野さんという人が市内案内役として迎えに来てくれた。ブエノスアイレス在住とのこと。「只今の気温は21度ですが三日前の一月一日は40度もあり、それはそれは暑かったですよ」とのことであった。そう、日本の一月は真冬だけでなく南半球日本の反対側のアルゼンチンの一月は真夏である。ここでは一月〜二月が夏休み休暇で、家族揃って海へ行くとのこと。小野さんの説明で「市内には幅が144mの世界一広い道路があり、それは3kmの長さで、20車線あります」と聞いて「ワァー!」という声が出た。

お昼は、ブエノスアイレス市内のレストランで大きな大きなステーキを食べた。「大き過ぎる」といって食べ残す人がいる中、私は大好きなステーキだから勿論、美味しくきれいに馳走になった。このブエノスアイレスでは、一年の牛肉の消費量が一人当たり何と70kgと聞いて、さすがに声も出なかった。

半日の市内見学で、歴史ある建築物を幾つも見学した。まず200年前に建てられた大聖堂や、108年前に建築されたオペラハウスは見事であった。また、デコレータ墓地は、200年前に建てられた墓地で4000戸もある。ひとつの街全体が墓地であり、日本のお墓とは全く異なる。お墓といっても一つ一つが立派で大きな建築物になっていて、私達日本人の目には二戸建ての素晴らしい家が並ぶ見事な住宅街、街並みである。

市内を流れるラプラタ川も20年前に見た時は夕方であったが、水面に夕日が映えてその美しさが心に残った。その時は二度とこの川を見ることは無いと思ったのに、ここで再びこの川に出会った。20年前に書いた短編小説の中に、私はこのラプラタ川を取り

込んで「宵待草」と題して綴った。アルゼンチンのラプラタ川には、自分なりの思い出がある。



ブエノスアイレス市内



大聖堂

夜は、一寸豪華にアルゼンチンタンゴのディナーショーをオプショナルした。ステージを観ながら自然と手拍子が出てくる。さすがにタンゴの本場である。熱気ムンムンの劇場がそのままレストランになっていて、食事を楽しみながら情熱的な踊りに引き込まれる。充実したタンゴ鑑賞であった。

この日は、ブエノスアイレス市内のブリックホテル泊。成田から22時間35分飛行機に乗り、二晩連続で機内泊してきた体、やっとホテルのベッドで眠ることができる。と思った途端に私は睡魔に襲われ、モーニングコールで飛び起きた。

(次回令和7年9月号へ続く)

作者
紹介

川島公子 (かわしま きみこ)

小牧市文芸協会「詩文の会」所属
小牧市外堀在住

スーパーでは精米して 1か月のコメは商品棚から撤去される!?

食品ロス問題ジャーナリスト 井出留美

スーパーでは精米してから1か月を経過したコメは商品棚から撤去されることを取材で知りました。私の義父母は長野県でコメや野菜を作っています。収穫したコメは玄米として長く保管しますので、精米して1か月で処分することに驚きました。

そのスーパーをP社としましょう。P社では、以前は商品棚から撤去したコメは捨てていたそうですが、近くにフードバンクができてからは寄付しているそうです。スーパーQ社にも聞いてみました。Q社では、精米後40日で商品棚から撤去しますが、捨てる、従業員に安く売る、フードバンクに寄付すると処分方法は店舗によって異なりました。スーパーR社では、精米後50日で商品棚から撤去してコメの納入業者に返品、その納入業者は外食産業にまわすとのことでした。スーパーX社では、精米して1か月になる前に割り引きして売っているそうです。このように、多くのスーパーでは精米してから1か月前後で商品棚から撤去してしまいます。近くのスーパーで見てみてください。精米時期として「○月初旬」「○月下旬」などと書いたコメがあると思いますが、精米時期から2か月以上経ったコメは置いていない店がほとんどだと思います。

なぜでしょうか？ あるコメのパッケージを見ると、夏場においしく食べられる期間は「精米から1か月程度」と書かれています。冬場だともっと長いのですが、一番短い時期に合わせて商品棚から撤去するのでしょうか。不思議なのは、1合や300gなど小サイズのコメには賞味期限が表示されており、精米から6か月～1年の日付が「賞味期限」として書かれていることです。一方では精米して1か月強で棚から撤去されるのに、もう一方では1年近く置かれるって、なんだか変ですね。

とはいえ、食品業界には「3分の1ルール」という商習慣があり、賞味期限の最初の3分の1で「納品期限」が切れ、次の3分の1で「販売期限」が切れるので、1年間の賞味期限ギリギリまでは売らないのですが…。たとえば12か月の賞味期限であれば、製造から3分の1（4か月）までの間に、メーカーはコンビニやスーパーに納品しなければなりません。次の3分の1（製造から8か月）までの間に販売しきらないといけません。販売期限が切れたら商品棚から撤去されるのです。2013年には3分の1ルールによって年間1200億円以上の損失が発生していました。2023年では年間400～500億円程度に減ってきてはいるものの、まだ食品ロスは発生しています。

台湾では、市販されているコメは真空パックで売られているそうです。精米後1年間おいしく食べることが可能です。日本でも真空パックで売ることはできないのでしょうか。コスト高であれば、商品棚に置く期間を延ばしてもいいのではと思います。

2023年の酷暑とインバウンド消費でコメの在庫が薄くなっています。コメどころですらコメの在庫がない状況です。貴重なコメが捨てられないようにと心から願っています。

【筆者紹介】

井出留美（いで・るみ） 奈良女子大学食物学科卒、博士（栄養学/女子栄養大学大学院）、修士（農学/東京大学大学院農学生命科学研究科）。ライオン、青年海外協力隊、日本ケロッグ広報室長等歴任。東日本大震災食料支援での廃棄に衝撃を受け、(株)office 3.11を設立。食品ロス削減推進法成立に協力した。『賞味期限のウソ』（幻冬舎新書）、『捨てないパン屋の挑戦』（あかね書房）など著書多数。



会員割引券

ホテルインディゴ犬山有楽苑

壮麗な犬山城とミステリアスな茶室「如庵」を有する日本庭園有楽苑。
2つの国宝に囲まれるホテルインディゴ犬山有楽苑は、その土地の文化
や歴史を取り入れたライフスタイル・ブティックホテル。
ストーリーのある遊び心満載のインテリア、犬山唯一の天然温泉など
ビビッドで非日常な体験をお届けします。

レストラン「インディゴホームキッチン車山照」 シーズナルスイーツビュッフェ

昔ながらで懐かしさを感じさせる豊かなフードカルチャーに注目し、ホテル
の近くのエリア“ネイバーフッド”の旬の食材や歴史、文化にインスパイアさ
れたフード体験をお届けします。季節のフルーツなどを使った数種類のスイ
ーツをご用意しています。四季を彩るパティシエ特製のスイーツの数々を
心ゆくまでお楽しみください。

時間 13:30～15:00 (L.O 14:30)

料金 4,000円 ※サービス料、消費税を含んだ料金です。



小牧法人会 会員様限定
クーポンご利用で

料金 **10%OFF**

予約連絡先

☎0568-61-2211

有効期限:2025年4月25日(金)まで

宴会パーティープラン

パーティ会場の「響」(ひびき/260㎡)は、歴史と自然が融合したエネル
ギッシュな空間です。シェフが腕を振るう料理を味わい、非日常のひとつを
お楽しみください。

10,000円

20名以上からご予約承ります。ご利用時間は2時間までとなります。

※料理、フリードリンク、室料、音響照明費、サービス料、消費税を含んだ料金です。



小牧法人会 会員様限定
クーポンご利用で

1名様分料金
無料

予約連絡先

☎0568-61-2211

有効期限:2025年4月25日(金)まで

ホテルミュースタイル 犬山エクスペリエンス

犬山駅から徒歩1分の場所にあり、ホテルに足を踏み入れた時から「犬山体験」を楽しめる、
地域体験型ホテル。旅のひとつを盛り上げるイベント、犬山を感じさせる空間でお待ちしております。

[宿泊料金 **10%OFF**]

部屋タイプ

- モデレートダブル 8,900円～
- モデレートツイン 11,400円～

※素泊まり料金(日別変動)からの10%引きとなります。

※ご予約は右記の二次元バーコードを読み取り、行ってください。

※朝食は現地にしてお申し込みください。(朝食料金)大人1,600円



小牧法人会 会員様限定

小牧法人会 会員特典

宿泊料金 **10%OFF**

※素泊まり料金(日別変動)からの10%引きとなります。

ホテルの
ご予約は
こちらから



有効期限:2025年4月25日(金)まで

お問い合わせ ☎0568-54-3111 (代表)

名鉄小牧ホテル

日本料理 & 欧風料理

有楽

☎0568-75-7887



10%OFF
対象商品

- 小会席「華」
- 味覚会席「四季」
- 季節会席

Cozy Garden
Cafe AZALEA

☎0568-75-9533



10%OFF
対象商品

- アザレア各種ランチ
- アフタヌーン宝石箱
- アニバーサリーケーキ

小牧法人会 会員様限定

クーポンご利用で

10%OFF Ticket

※お会計時にこちらをご提示ください。

下記商品の10%OFF券です
最大4名様までご利用可能です

- 小会席「華」
- 味覚会席「四季」
- 季楽会席
- アザレア各種ランチ
- アフタヌーン宝石箱
- アニバーサリーケーキ

有効期限:2025年4月25日(金)まで

名鉄小牧ホテル ☎0568-75-7111

法人会事務局からのお願い

法人の設立後、以下の事項に変更等がありましたら、変更届を(FAX0568-73-4263)小牧法人会事務局へご提出下さいますようお願い申し上げます。

- ☐ 法人所在地の移転・変更
 ☐ 代表者の変更
 ☐ 決算期の変更
 ☐ 資本金・出資金等の変更
☐ 事業種目の変更
 ☐ 法人の組織変更・合併・解散・清算終了等
 ☐ 電話番号・FAX番号の変更

変 更 届

年 月 日

公益社団法人 小牧法人会 宛

旧	変更前の内容 (旧)		※変更内容にかかわらず、既にお届けの内容でご記入ください。			
	お届け住所 又は所在地	〒 - TEL - - FAX - -				
		E-メール		@		
	フリガナ					
	お届け法人名	※代表者役職名・代表者名もご記入ください。				
資本金	万円	事業種目		決算期	月期	

ご提出いただいた個人情報、研修会・諸会議等の開催通知、機関紙等の送付及び福利厚生制度のご案内など本会の事業活動のために利用し、それ以外の目的で利用することは一切ありません。

※「旧」についてお使ください

次の事項に変更がありましたのでご連絡いたします。

変更事項 (○で囲む)	
1 住所又は所在地	2 法 人 名
3 代 表 者	4 決 算 期
5 資 本 金	6 事 業 種 目
7 組 織	8 その他 (電話番号等)

新	変更後の内容 (新)		※変更後の内容ですべての項目をご記入ください。			
	住所又は 所 在 地	〒 - TEL - - FAX - -				
		E-メール		@		
	フリガナ					
	法 人 名	※代表者役職名・代表者名もご記入ください。				
資本金	万円	事業種目		決算期	月期	

公益社団法人 小牧法人会事務局 小牧市小牧5丁目253番地 小牧商工会議所会館5階

電話 0568-72-9726 FAX0568-73-4263

なお、会費の口座振替の引き落とし口座の変更は別途ご連絡ください。



パズル・四字熟語

※空いているマスに漢字を入れて、四字熟語を完成させましょう。

すべて完成させ、タテに読むと、また別の四字熟語が完成します。なんだかわかりますか？

①

？ 典 音 楽

去 年 ？ 年

？ 海 地 方

？ 洋 将 棋

②

文 芸 復 ？

口 三 ？ 線

日 ？ 料 理

天 文 単 ？

【作者紹介】株式会社ニコリ 日本初のパズル専門誌「パズル通信ニコリ」を発行する出版社。数独・クロスワードなどのパズルをメディアへ提供するコンテンツメーカーでもある。パズル A S P「e-数独」を BtoB 向けにリリース。

コラム

「お正月は 何故
あけましておめでとうございます
と言うのか？」

毎年お正月の1月1日に家族や年賀状で「明けましておめでとうございます」とほとんどの方が言われると思いますが何故そういうのか皆さんご存知でしょうか？

昨年、孫から聞かれて改めて調べてみました。

お正月は新たな年、つまり年神(歳神)様をお迎えするということ。

年神(歳神)様というのは、古来より日本人の暮らしの中で伝えられてきた神様で先祖様のことで、新年になると年神(歳神)として子孫の家庭を訪れ、各家庭に繁栄をもたらし、見守ってくれるのです。

門松は歳神様を迎える目印、しめ縄は神聖な場づくり、鏡餅は歳神様が宿る所で家族が食べる事で1年間無事にいられる。

との事ようです。今年は素晴らしい年になる予感がしてきました。

春日井南支部 マルワ工業(株) 吉見正彦



めざします企業の繁栄と社会への貢献
広 報 小牧法人会

2025.1 VOL.189

令和7年1月1日

発行所 公益社団法人 小牧法人会

事務局 小牧市小牧5丁目253番地
(小牧商工会議所会館5階)

〒485-0041 TEL(0568)72-9726

FAX(0568)73-4263

e-mail: info@komakihoujinkai.or.jp

印刷所 春日井印刷株式会社

春日井市浅山町1丁目3番50号

さあ、保険の新次元へ。
T&D 保険グループ

その安心で、
企業とともに未来をつくる。

DAIDO 大同生命

名古屋支社 小牧営業所/
愛知県小牧市中央1-267(小牧ガスビル7F)
TEL 0568-41-1073



ポーター賞
2004年度賞



Business Guard



AIG 損保

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ 会員企業をサポートするAIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償
ハイパー任意労災(業務災害総合保険)

地域社会に貢献する
ビジネスガードAUTO(法人会の自動車保険)

個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応
情報漏えいガード(個人情報漏洩保険)

会社で入る医療補償
ハイパーメディカル(業務災害総合保険・メディカル特約)

企業向け第三者賠償責任保険
オールスターズ
ALL STARS(事業賠償・費用総合保険)

役員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える
MRP保険(マネジメントリスクプロテクション保険)

初期のご相談から賠償金対応まで。労務・雇用トラブルに備える
スマートプロテクト(総合事業者保険)

火災と地震災害に備える
プロパティガード+企業地震保険
(企業財産保険・
財物損害補償特約・
地震・火災危険補償特約等)

海外進出企業向けサポートプラン
WorldRisk

AIG 損害保険株式会社

URL: <https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先
名古屋支店
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-27-12
TEL. 052-857-1400 FAX. 052-251-2142
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2022年2月時点の内容です。(22-073003)



謹賀新年
今年も法人会の
福利厚生制度の普及を通じ
会員企業の役員・従業員と
そのご家族の皆様
安心をお届けしてまいります
本年も何卒よろしく
お願い申し上げます
令和七年



〈引受保険会社〉 **アフラック** 愛知総合支社
〒451-6029 愛知県名古屋市西区牛島町名古屋ルーセントタワー29階

法人会用フリーダイヤル ☎ 0120-876-505
受付時間/9:00～17:00(土日祝日除く)